

神高SSH通信2022

JAAS キックオフセミナー企画「科学・研究・大学のことを何でも聞いてみよう」の案内

JAAS の第一線の研究者・大学教員・科学コミュニケーターが科学に関する皆さんの質問に答えてくれます！

* JAAS（日本科学振興協会）は「日本の科学をもっと元気にする」ための NPO 法人です。ノーベル賞受賞者(現日本学術会議会長)をはじめとする先生方をアドバイザーとし、国会や政府記者会見等でも取り上げられた設立準備委員会を経て、今年 2 月に正式に設立されました。当企画は JAAS の第 1 回大会にあたる「キックオフミーティング」(6/18-6/19 ハイブリッド、6/20-6/24 オンライン)の一部です。詳しくは <https://jaas.science/> をご覧ください。

無料！

質問： 6/16(木)締切
回答： 6/23(木) 19:00～

<https://bit.ly/ask-jaas>
オンライン

詳細は総合理学・探究部職員室まで。

京大医生物学研究所「第16回公開講演会」に参加してみませんか

京都大学医生物学研究所は、ウィルス・幹細胞システム医生物学共同研究拠点であり、本年 4 月にウィルス・再生医学研究所から改称されました。今回は二人の若手の教授による「幹細胞とは？がんとの関係は？」、「生命現象を数学で理解しよう！」という最先端の話題について講演されます。

無料！

日 時： 7/9(土) 14:00～16:10(13:30 会場)

場 所： 京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール

プログラム：

司会 橋口 隆生 (医生物学研究所 教授)

詳細は総合理学・探究部職員室まで。

開会挨拶 河本 宏 (医生物学研究所長)

講 演 「細胞の中から見える『幹細胞』と『がん』の共通性と固有性」

伊藤 貴浩 (医生物学研究所 教授)

「生命システムを数理で解く－遺伝子と遺伝子の関係性を理詰めで考えると…。」

望月 敦史 (医生物学研究所 教授)

定 員： 250 名

申込方法： 事前申込制・申し込み先着順
参加希望者は下記から各自で申込む。
<https://forms.gle/U8r9XzMnYqma6TcC7>

申込締切： 7/7(木)

※新型コロナウィルス感染拡大状況を踏まえ、中止や内容を変更しての開催となる場合があります。

薬品(消毒薬を含む)の希釈や保存に対する注意

神高探究や課題研究も始まり、薬品を使う者も出てくるかと思います。また、新型コロナ対策で部活動や家庭でも消毒液を希釈して作ることがあるかもしれません。
消毒液を含む薬品を希釈や保存する場合絶対にやってはいけないことがあります。

薬品や消毒薬の希釈・保存には絶対に飲料ボトル(ペットボトルや水筒など)の容器は使用しない

薬品を希釈したり保存したりした本人は覚えているかもしれません、本人以外の人や本人でも忘れてしまい、誤飲する可能性があるからです。消毒薬や薬品は専用の容器（薬品瓶や容器等）で希釈、保管して下さい。

また、作成した薬品には必ず、内容物が何か消えないように記入したラベルをつけて下さい。何かわからない薬品は廃棄さえもできません。

毎年、本校で実験の危険性についてご講演いただいている、京都大学大学院エネルギー科学研究所 陳友晴先生（神戸高校 41回生）からも上記内容について、例年ご指摘をいただいています。特に今年は新型コロナウィルスのため「消毒薬の希釈」などを行うこともあるかと思います。注意して下さい。



Take action!

Actions speak louder than words.